



東日暮里幼稚園だより

荒川区立東日暮里幼稚園
／ 荒川区立第三日暮里小学校併設園
発行日 令和6年1月31日
発行者 園長 村山 貞則

2月号

「挑戦する力」を育む

園長 村山 貞則

園内は子どもたちの元気な声と笑い声にあふれ、不思議と寒さを忘れてしまいます。冬の遊びや楽しみを見つかけながら、今月も元気に過ごしたいと思います。



さて、園での子どもたちの活動を見ていると、「できるようになる」「できるようになりたい」という思いをもっていろいろなことに挑戦している様子がみられます。「竹馬」だったり、「縄跳び」だったり、それぞれの園児が、様々なことに頑張っています。

チャレンジ精神が旺盛で、何にでも意欲的に取り組む事ができる子は、あらゆる面でぐんぐん伸びていきます。子どもたちには、「うまくできなかつたらどうしよう」と行動をできないでいるよりは、なんとうまくいかなくても立ち上がる「挑戦する力」を身に付けてもらいたいと思っています。



そのような前向きな力を育むために

- ・うまくいかなくても責めない
- ・努力したことを認め、感情を大切にする。
- ・どうしたらうまくできるようになるか一緒に考える
- ・再び挑戦に向かう気持ちを高める言葉かけをする。

このようなことを繰り返し行っていくことが大切であると考えます。保護者の皆様と協働しながら、進学、進級に向かう子どもたちの「挑戦する力」をさらに育てたいと思います。今月もよろしくお願いいたします。



〈1月の様子から〉

【遠足 葛西臨海水族園】

皆、海の生き物に興味津々で楽しそうに友達を会話しながら見ていました。年長さんは、表現鑑賞で行った劇のことを思い出したかもしれません。

移動のバスの過ごし方やバスの運転手さん、園の方へのあいさつもしっかりできていました。



【凧あげ】

1月のこの季節、自分で作った凧を園庭であげました。手を高くあげて速く走ると、よく飛びことに気付いた子もいて、皆で共有して、たこあげを楽しみました。

【折り紙遊びの会】

講師の先生に来ていただいて「だるま」などを折りました。集中して熱心に取り組む姿と、会後、だるまの他の折り方に興味を示す様子もあり、興味を深めました。

